

グループ名 ・代表者名	特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス 三木 由希子	助成金額	40万円
連絡先など	icj@clearing-house.org		
助成のテーマ	福島第一原子力発電所事故に関する情報公開制度を利用した政府の持つ一次情報の収集・分析		

【調査研究の概要】

- ・ 今と未来に向け、政府や自治体などに対して情報公開制度を活用して情報公開を進めて一次情報を収集し、公開された情報を整理し、必要に応じて専門的な分析を行う
- ・ 一次情報の公開を進めることで、原発事故の影響を受ける人が自分で判断、決定、行動する材料とする
- ・ ターゲットは、県民健康管理調査に関連する情報と、モニタリングポストに関する情報の公開請求
- ・ 本事業を進める中で、福島県民との連携、調査報道とのリンクなどの広がりから、県民健康管理調査の一次情報の公開が進んだ。モニタリングポストは、何を争点としていくべきかが明確になった。
- ・

【調査研究の経過】

- 2012年4月：福島県内でヒアリング。福島県民による県民健康管理調査に関する情報公開請求が行われる
- 9月：自治体でパイロットケースとして3自治体で共通の項目の情報公開請求。
福島県内で聴き取り調査を実施。
- 10月：文科省にモニタリングポストに関する、福島県立医大・福島県に対して県民健康管理調査に関する情報公開請求を進める。

【今後の展望など】

- ・ 県民健康管理調査は、さらに進めた詳細な経過や調査内容等に関する情報の整理・分析を進め、なるべく早く web 上での提供を行いつつ、県民中心の県民健康管理調査となるよう取組を行う。また、情報公開、検査結果の本人開示を促進、進めるための取組も行う。
- ・ モニタリングポストについては、適切な線量測定と、どの測定結果をもとに今後の被ばく等の政策決定を行っていくのかなどを確認しつつ、必要な是正を求める取組を行う。
- ・ 情報公開文書のアーカイブを2013年度中に開設する。
- ・

会計報告書の概要 (金額単位:円)			充当した資金の内訳		
支出費目	内 訳	支出金額	高木基金の 助成金を充当	他の助成金 等を充当	自己資金
旅費	福島県までの旅費(郡山まで2回、福島県まで1回)	107,460	51,800	0	55,660
協力者謝礼等		80,000	0	80,000	0
外部委託	アーカイブ構築費用	800,000	0	800,000	0
人件費	資料整理アルバイト	256,335	115,345	0	140,990
情報公開請求費用	開示請求手数料、コピー代、送料	237,390	223,390	15,000	0
運営経費		400,000	0	400,000	0
合 計		1,881,185	389,535	1,295,000	196,650

参考文献(ウェブサイトや書籍、成果物など)

- ・ <http://clearing-house.org>

福島第一原子力発電所事故に関する情報公開制度を利用した政府の持つ一次情報の収集・分析

特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス
三木 由希子

1

福島原発事故情報公開プロジェクト

- 福島第一原子力発電所事故に関する「公文書」の情報公開を情報公開制度を活用して進め、アーカイブ化するプロジェクト
- 東日本大震災関連では、官民の情報を集めたアーカイブができています
例) 総務省・国立国会図書館の「ひなぎく」
NHKの東日本大震災アーカイブス など
- 何が違う？
原発事故に特化していること、公表されていない政府・自治体情報を収集していること、市民が今と将来知りたい情報をターゲットにしていること

2

助成申請した本プロジェクト

- 福島原発事故に関する情報のうち、

政府、自治体が放射能の影響、放射性物質、放射線量について、①どのような検査・調査を行っているのか、②関連してどのような検討・意思決定を行っているのか、③何を根拠にそれを行っているのか

を、HP等の公表情報とともに、情報公開制度に基づく公開請求により情報収集し、整理・分析をして、一次情報をアーカイブ化する

3

なぜ本プロジェクトか？

- 原発事故に関連しては、「情報非公開」が問題になって議論が進んでいないものが散見される
→行政による非公開が問題ならなぜ情報公開制度を使わない？
- 放射能の影響やそれに伴う健康管理・規制、除染、事故の収束など、さまざまな考え・立場の人が、それぞれの根拠をもっていろいろな意見・主張
→そもそもどこまで情報の全体像が把握されているのか？
- 問題や課題は多いが、一次情報を集めること、それをもとにした議論・検討をしたほうが良いのではないかと？
- そもそも情報公開制度なら、誰でも使える！

4

本プロジェクトの実施経過

放射能の影響(生活空間、食品・飲料、健康面、線量測定)について、政府と、自治体に対しては住民と情報公開請求をしよう

国に対して、モニタリングポストに関する情報公開請求

自治体に対して、共通に請求できるものがあるかヒアリング。パイロットケースでやってみる

一律の項目立てが難しいことがわかる

国、独立行政法人にも関連情報を情報公開請求

議論の前提の情報公開が不十分な県民健康管理調査にターゲットを絞ることに(福島県)

5

モニタリングポスト改修問題

- 福島県内に文科省(今の所管は原子力規制委員会)が設置したモニタリングポスト
リアルタイム線量測定システム(2700台)
可搬型モニタリングポスト(545台)
(固定型モニタリングポスト)
- 低く線量が示されていたのは「可搬型」

疑問

そもそも何で線量が低く測定されていたのか？

6

文科省へ情報公開請求

- 情報公開請求をした内容
 - どんな仕様の機器を使っているのか？
 - どんな工事をしたのか？
 - どこにどのメーカーのものが設置されているのか？
 - 線量が低く測定されていたことを文科省は調査したのか？
 - どこにどんな改修をしたのか？

7



情報公開請求で分かったこと

- 機器の仕様や設置条件は一定の基準を満たして書類が整えられているので、明らかにおかしい点は見つかっていない
- どこにどのメーカーのリアルタイム線量測定システムと可搬型モニタリングポストが設置されているのかがわかった
- 文科省が線量が低く測定されていることをどう確認したのかがわかった

8



情報公開請求していくうちに出てきた疑問

- そもそも、リアルタイム線量測定システムと可搬型モニタリングポストはどう違うのか？
- 設置場所はどう決めたのか？
- リアルタイム線量測定システムと可搬型モニタリングポストで空間線量を測定して、その情報は何に使われるのか？
- 低線量被ばくの影響などの対策は、どの放射線量を基本にして行われるのか？

9



福島県県民健康管理調査と情報公開

- 福島県県民対象に福島県が実施している県民健康管理調査
- 実際に実施しているのは、県の委託を受けた福島県立医科大学（放射線医学県民健康管理センター）
- どんな健康管理調査を行っているのか
基本調査、甲状腺検査、健康診査、心の健康度・生活習慣に関する調査、妊産婦に関する調査

10



何が問題になっているのか

- 基本調査の回答率が極めて低い
- 健康管理調査が本当に県民のことを考えて実施されているのか？
- 健康管理調査にかかる意思決定が妥当に行われているのか（公開性、透明性）
- 検査の結果の本人や家族へのフィードバックが不十分（甲状腺検査など）
- 健康管理の方法が妥当なのか？
- 検査結果の判断は妥当なのか？

11



情報公開請求と調査報道の組み合わせ

- 福島県県民健康管理調査検討委員会の秘密会議問題 →独自の調査報道で明らかに
- 非公表だった検討委員会第1～3回の議事録と資料を情報公開請求して公開
→後の調査報道で情報公開請求後に議事録をあわせて作ったこと、内容が改変されていたことが判明
- 情報公開請求で入手した情報から、甲状腺検査で通常の手順からの省略があったことが判明

12



公開された情報をどう生かすか

- 県民健康管理調査は、疫学調査でもある
→ 県立医大の倫理委員会に研究計画が提出
- 甲状腺検査結果の市町村別一覧非公表問題
→ 情報公開請求で一転公開に
- 甲状腺検査結果の本人開示請求で画像情報を入手
- 情報公開された情報をどう県民当事者にとって良い形で使って、県民健康管理調査を当事者中心の調査にできるか？
- 福島県立医大放射線医学県民健康管理センターに設置された専門委員会の資料が膨大で未分析



県民健康管理調査専門調査委員会の資料(一部)

13

14

情報公開請求をしていくうちに明らかになった問題

- 県民健康管理調査で甲状腺検査結果の本人開示請求が行われる
→ 県立医大甲状腺検査専門委員会で個人情報含む自己情報開示請求書を会議資料として配布！
- 県民健康管理調査に関連する情報公開請求が行われる
→ 公文書公開請求書が同じように会議資料として配布！
- いずれも個人情報保護条例違反
- 情報公開請求、本人開示請求が誰もが使いやすい手段となるための環境整備も必要！



15

16

今後の取組み

- 2013年度中にアーカイブスの提供を開始する
- 福島県立医大の請求にかかる個人情報の不適正な取扱いの改善をみて、福島県内で制度を利用する人の対するワークショップの開催を予定
- モニタリングポストの運用などの問題を掘り下げていく
- 除染関係の情報公開を、2013年度は別の資金で進める



17

18